

# 港南区視覚障害者福祉協会とは？

## ① 概要

港南区の目に障害のある人達の集まりで、創立約50年の歴史があります。

## ② 会員紹介

- ★ 大学生から70代後半迄の老若男女がいます。
- ★ 趣味は読書、落語、映画、音楽、カラオケ、華道、旅、散歩、スポーツなど多彩。
- ★ ボウリングやサウンドテーブルテニス(盲人卓球)、社交ダンスで国内有数の実力者もいます。
- ★ 音声読上げ可能な携帯電話やパソコンを多くの会員が利用。
- ★ スマートフォンやパソコンの高度な機能を巧みに使いこなす人もいます。

## ③ 活動紹介

- ★ 平日仕事の会員もいるので、主に土日に活動。
- ★ 恒例行事は4月の総会(港南中央そよかぜの家)、7月の納涼会、1月の新年会。
- ★ 納涼会、新年会は美味しい料理とカラオケを楽しみます。
- ★ 9月には誘導ボランティア「かたつむり会」主催の果物狩りに出かけます。
- ★ これまで多彩な活動を実施。
  - 折り紙教室(そよかぜの家)
  - 声楽の調べ音楽鑑賞会(上大岡ひまわりの郷)
  - 落語鑑賞会(野毛賑わい座)
  - そば打ち体験(舞岡)
  - 八景島紫陽花散歩 などなど…
  - そして貸切バスで1泊旅行(伊豆)もしました。



## ④ 浜視協の紹介

- ★ 私達の会の上部団体が、NPO法人横浜市視覚障害者福祉協会(通称「浜視協」)です。
- ★ 浜視協はいくつかの部が中心に活動しています。
  - 生活福祉部…各区部員が生活や福祉の問題を協議し横浜市や市議会に要望、。
  - 広報部…毎月お役立ち情報を載せた「浜視協便り」(デジジーやカセットテープ、Eメール、点字など)を発行
  - スポーツ部…サウンドテーブルテニス(盲人卓球)、ボウリング、フライングデスクなどの活動や大会などを通して、視覚障害者のスポーツ振興と体力作りを目指す。
  - 女性部…華道や料理教室を開催。
  - 青年部…ヨガ教室やハイキングを実施。
  - その他…パソコン部やボランティア部など活動。

## ⑤ 協力ボランティア紹介

- ★ 誘導ボランティア「かたつむり会」…私達の活動をいつもサポートしてもらっていて、誘導はもちろん食事やカラオケのお手伝いなど様々な場面でお世話になっています。
- ★ 音訳ボランティア(糸電話)…毎月楽しく有用な情報を発信してもらっていて、新聞の障害者関連のニュースやコラム、デパートの催事案内など情報満載の1枚(デジジーやカセットテープ)を作成、発送してもらっています。

そんな生活を便利にする情報の収集や、  
気兼ねない仲間との楽しい時間をすごしに  
いらっしゃいませんか？ご連絡お待ちしております。